三年五ヶ月の間に百九十

スエズ運河地帯で

二四件

二七五

英國大演習

學行

來る十、

一兩日間

觀艦豫行さ

チ

上 被閥艦の登紋禮と皇禮上 被閥艦の登紋禮と皇禮

國軍が大規模の演習を擧行すて九月十、十一兩日に亘り英

東洋の盟主としての

經濟政策を樹立

せよ

臣に對しスエズ

運河地帶に

送してゐるが、スエズ運河の重を東アフリカ植民地にけを前にイタリー政府は美にない。

ギネマの映画の

社の報告によれば九月

ン氏は四日エデプト國防

フリカ

【カイロ四日愛國通】エデ

境において最も多くな

續酸し日滿ソ三國の親善關係

ロ瀬側機關の領重なにおけるソ聯側の不

件の性質並に地域別にみる

滿西 北

越境、拉致、暴行が

次の如くであ

不法越境並に拉致暴行事

行権の侵害事件
二二件

年間に

に一洙の暗影を投げかけ

により近く兩氏ともソ

たが去月廿五日に至り荒武裁判所へ訴訟を提起中であ

御鹽の 邦 彈壓露骨

印編發

日六月九 發行所 刷輯行

表析文画演程館 9

金でたものとしであり、 であり、 でもり、 でもり。 でもり

10

送した形跡が られるものと觀察されてゐる部隊一個師團 あり近く夫々國境地帶に配せ

密軍事協定を暴露

黑龍州で

たわけじやないものと思ふが 新京の二青年がエチオピア軍 かの好は故意と女中に聞えるや、散々願いことも誇らしやかに、一所はあくまで、一訳さん! いってしまかと、 訳してしまひ

らです。 と、呼んだのです。最と意ふ

ら解を見せてわらつてゐたので く、兄の喜代一は、二味の籤かしかし、爨が、呼ぶまでもな

給仕の登用試験、出でよ滿洲 市公署で人材登用の第一歩、

のシャンデリアの下の触りがを「うよー、あたし、よく判つてるす。それから聞もなく、書詞版」してるんでせられ、さうよ、さ

闘争、一見の價値はあらう に美技を振ふ、男性的肉塊の 能谷、ボビー今夕新京公會堂

來

の日 ・ 足も手も出ず、喰ふこと ・ 足も手も出ず、喰ふこと ・ とも手も出ず、喰ふこと

幼

かの、なほ忍ばざるべからざるの、なほ忍ばざるべからざる の夏の化とも見るべき線摩な実と、急に、元気のい、環の蛇化と見るならば、これは、西洋です。 しさです。一方はあくまでもつ

が、兄を吃驚させるやらに言つと、急に、元氣のい人環の軽

見られては、いやだと思ったかことを傍眼にランデプウとでも 兄さま! 「兄さん!」かくしてないでは 、散々懸いことをしてきたにも似 がなく懸いことをしてきたにも似

たず、飲分、総がよ……」 では、何を出版するんだいと と、裏代一は、妹の所を見

呆けてちやあ …… かり知つてるわ。兄さん貴下だ 『あら、何をツて? 歌川より から言つた。 あたし、すつ

西部國境 亦軍移

怪な赤軍のこの動向は目下停ることを證明するものとし奇に秘密軍事協定が結ばれてゐ 結ばれてゐ 駐屯の

した情報によ

馬鈴薯の自由販賣を禁止

尚歐露よりダウリヤ第六騎兵 のとして注目されてゐるの為州里會商にも影響あ

本人で國外追放を命ぜられた 計十名に達した 赤軍輕爆機 逃亡を企

【滿洲里五日發闋通】

命ぜられる等新たに二名の追る一氏も現地よりソ聯退去を、人出張中の福井縣人蠟出商堤

輝猷は露骨となり浦鹽在留日 放者を出しソ聯官家の日本人

總數八十四名である

兩氏も結局不得要

日午後十一時頃ネルチンスク

をダウリヤに輸送日に至る間化學が ソ蒙秘

續々 國外

追放さる

六月下旬までに既に十名に達す

當局

日から馬鈴

不當なる値 策と認めら 要の道を断れたこと」なった。 要の道を断れたこと」なった。 決のため唯一の對策とされて が立を来し各地都市では同間解 が宣傳され人心は極めで動 脳が宣傳され人心は極めで動

地域別にこ 職事件等を含 言はれる

公使館護衛に エチオピア

なほ百九十五件中 · 掠奪物品等 一二件 船ゼハンジヤ號は四日カラチ酸將土百名輸送の任にある汽 英國第百四十一ナンデャブ聯 アベバにある英國公使館護衛 に赴くチャー

抗議せる事件

に入港した同船は営地に於て 川越次長 同酒精會社副社長・同、ハ▲本正庸三氏(ハルビン、大連へ

部長)同、六日午前發大水莊一郎氏(電氣協會調

五時三十分着あじあで來京、西時三十分着あじあで來京、小腿對滿事務局次長は山越行 明夕着京 ▲

笠盛香氏〈大阪、丸善會

五日午後來京名古屋本義信氏(熱河省警務廳

中三隻は軍隊を輸送、他の七 したイタリー運送船は十三隻

い酸でした。

の離を、動らく見詰めてゐたが

され一は、からぶつてゐる妹

「それ、ほんとうかい?」

と、うめくやうに云ふる

「さうよ。あたしの探りを入れ

んなに疑ってゐるの!

あら、思さんは、あたしをそ

いいた。最つ

疑つてなんかるないよ

どうしたつて云よの

名七日午後三時四十分來京 九日午後二時四十分來京 九日午後二時四十分發南行 中後二時來京向陽ホテル投 中後二時來京向陽ホテル投 日午後二時來京向陽ホテル投 記九日午前九時五分穀ハル

やいる自豫りのたな身

度政上 る定局仰のとれ公でに 一ののがめがが話しばをを で臨議案る近ははなる出な 二時齢けい地なを今以来け 野

後も十分各省

1123

々七日午前歸京する事となっ を終へ葉山の別邸を引揚げ酸 を終れ、葉山の別邸を引揚げ酸

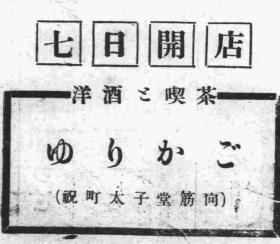
てゐるのです。 たところでは、毎晩のやうに、

かうぶつたのです。兄妹の職子がうぶつたのです。兄妹の職子 ない。何となく押へつけてでも近し、何となく押へつけてでも と正成野です。電話の時から見る

ľ 「だけど、

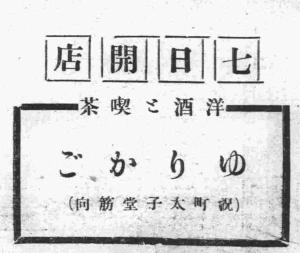
なく前向き加速で、何かに失い たしまとのです。 すべてが、現よりも監察的ではないのですが、歌の多異なったら、 はいつものが代一だつたら、 とうなると、金で、 としなると





ひ取つて上げるわっ 「ね、どう?」













「滿洲國々歌」演奏

平る十五日の承認三週年記念 放送として大のやうなプ 記念放送として大のやうなプ

▲午後六時から十五分間─日ログラムで放送する

大同廣場で

君ケ代」演奏

來る十五日は承認三週年記念

市民慶祝大會

理

乾燥し切つた

模様であるけれども引つど

(東京國通】五日午後九時横(東京國通】五日午後九時横

米國各地で講演したが白人は意想外に平和的で日米勞は意想外に平和的で日米勞の除去に努め積極的解決策の除去に努め積極的解決策の除去に努め積極的解決策の除去に努め積極的解決策の以上、

関は現在の三千余名の在京社

政は將來の支社昇格か本社

承認の喜びを

電波に乗せて

兩國首相が交離放送

(宮越東京外語教授) 岡田 總理

善美を誇る

日午後二時から同館大集會室開館する事となつたので十二

一夜公會堂に展開

落成式を擧行すること」な

『者三十余名列席のう』武田所長以下役員そ

兩鐵社員俱樂部

總工費四十餘萬圓を投じ

十月上旬から着工

(-)

りで、まあ東員にしようとおれてボーイ等の中に日語されてボーイ等の中に日語されてボーイ等の中に日語されてボーイ等の中に日語されてボーイ等の中に日語が発熱の見まりなどは著しいもので皆熱心に勉強しているますから、回を追ふて好い。 變記念日に

高野山金剛寺で

講演と映畵

州事變四週年に當りて 六時三十分から十五分間事變四週年記念日に當り 事變の追憶を語る」 續いて東京放送局から同様「 と」なった、 南大將放送 十分から十五分間「滿 中將の放送が行 八日 女の一燈二卷、大師入定千百雷は弘法大師利生社全卷、費請は弘法大師利生社全卷、費請は弘法大師利生社全卷、費

非常時銃後の 救護看護婦

因に其の要領左

の如し

點呼召集

和撫子日本赤十字社救護看護 看護婦の點呼召集を三年毎には朱に染め」統後の華と咲く大 歩り日本赤十字社にては在郷 は朱に染め」統後の華と以て 環境等を調査のために全國に 環境等を調査のために全國に 軍人に伍して活躍し傷病勇士を行はれ軍騰となり戰線近くを行はれ軍騰となり戰線近くを行はれ軍職となり戰線近く

新京支部設立 イピスト協會新京支部

朝有事の際は軍人と同じく 州内といふ全補に洗り在郷す 性佳木斯西は山海陽南は陽東 姓佳木斯西は山海陽南は陽東 於て點呼場

官第二日 午 午前十時

讀

二、總裁宮殿下の御諭旨捧一、呼名點檢 查

六、外國語、専門の學術修 得狀況調査

五、身上暴動調査 に關する事項 に関する事項 健康及在郷間の狀態調

會議室で設置式を擧行する 日午後一時公會堂第一、第二 五日會例會

△川越劉滿事務局次長 午後開始

山形

縣

ハニ告グ

回記

十六日に繰

現大洋對砂票 1180001 関幣對金票 1元001 関幣對金票 1元001

國の承認記念日や

(七日)

▲七・〇〇ピアノ獨奏(東京) 藤崎秋子▲七・二〇清元(東 京)詠梅松清元▲七・五〇連續 講談「丹波屋政診」第一席、 講談「丹波屋政診」第一席、

今晩で主なる放送番組

五時三十分看 五時三十分看 工時三十分看 がで各チームの入場ついでエ された工經振はず十二對零で 土木快勝した 秋

all だりテンタ水季家族大會ヲ學行セ山形縣人ニ有之候ニ付左記ノ通リ慰南嶺ノ戰死者四十三名ノ内ニ十三名

月一十年二同大 立 創 目丁二町室京新 在 所

原書 締 本 科 一 期

神符學校三年修了以上

九月二十七日

新京工學院

靈祭ラ行ヒ後秋季家族大會ヲ舉行

ントス奮ツテ御參列相成度候



入學試驗

十月一日

學新

則期

中月五日

學

一、場所 費日 南

100317 1003031

新京出張所

情勢と我日本 轉換期の國際

縣人會名薄作成致度候間此際御入會相成度候

新山形縣人會

期日は確實、迅速モットー修理は特に念入修理は特に念入修理は特に念入

時計と眼鏡の店大正堂時計店

新京祝町三丁目で話三七八四番有無前日迄左記ニ湖申込ノ事

院

移店御知らせ

陸軍で發行

築貸住宅

野を發行したが、右は 東京関通】九月十八日附陸 場所

我國の危機果して去つた世界平和思想の二傾向

佐藤

木

厰

岩間商會寶石部

日本人小店員入用

真の平和と日本の進路 東亜の新情勢

ゼネ・モー 五章より成つてゐる 夕

女中募集

ス代表來朝

は既に日本ゼネラル・モータ に提出される自動車工業法案 に提出される自動車工業法案

世界的各選手初めて登場

開

殺人ボビ

1、大会社に對し同社株の過半し、会社に對し同社株の過半し、会社に對し同社株の過半社では米國のゼネラル・モータース會社では米國のゼネラル・モータース本社に對し日産側の意案を成作中であつたが本社では右株式譲渡問題の重要性には右株式譲渡問題の重要性には右株式譲渡問題の重要性には右株式譲渡問題の重要性に

れて居るがこれに闕聯し 金融が注目されてゐる。右に つき東拓率天支店ではその申 込殺到するのを豫定し種々準 備中であるが曾つて好況時代 相常苦い經驗を嘗めたことが あるため今回は申込に接した ででは、 で正式交渉を開始する事とな に正式交渉を開始する事とな で正式交渉を開始する事とな

0 告

行ふことになるであらう招じて戯密な調査の上貸出を

金魚を求め

東を埋む 太公望江

イブでちるな、こ

と言つても一寸 そんな風なタ

判らんかな、或る人は「あり判らんかな、或る人は「あり

馬競大念記成竣ドンタス新

断然光 鯛すき 56 80 0×0±

惡変流行

齢は十八才以上廿六才迄本人來騰のこと食室近日開店につき仲居向き女中(有給)至急募集但年 三笠町三丁 我一些家

一、女子年齢廿五才マデノ有経験者一、女子年齢廿五才マデノ有経験者

大連神明高等女學校同窓會

合御子様方も御つれ下さつて是非御参付下さいるめ大連神明高等女學校同窓會を開催致します萬障御初秋の砌り今般左記の通り皆々樣相互の御親陸をはか

の御方は 金壹圓(御子樣は金五十錢) 西公園海軍記念碑附近 西公園海軍記念碑附近

地 T. 務 電話四七二六番(秀鳥)

0 用 命 は 電電 話 三三三 0 0 乔 0

於 新 京

十時三十分開始●

秋季第二次賽馬 九月十十八七三二二 一日(金曜日) 一日(祭 日) 廿廿十十 二一五四 日日11日 (土曜日) (土曜日) (土曜日) 延順天雨

單復共國幣五圓 搖彩票。 入場者には新スタンド落成記念品を贈呈す 新京賽馬俱樂部

當會社監查役千葉修一殿去ル四 死去致候間此歧謹告仕候 日奉天満鐵醫科大學醫院ニ於テ 昭和十年九月六日

果京から満洲里まで直通

外る九日最後會議

■同六時四十五分から十五分 れとして、五日市公署内各科韓市長離明の人材登用の現は 人材登用第 市公署で給仕連の試験執行 **満人ボーイ君十七名に簡單な**

國記念日は何日か、各省公署試験官は總務科の木村氏、建 の所在地、民政部大臣、市長の

质本氏辭退 山下藤藏氏出馬 日本橋區地委候補

氏も應諾出馬する事となった

かねて立候補を傳へられてゐ

立候補に决定

は大會の模様を全滅に中繼 では大會の模様を全滅に中繼 とこなつた、なほ新京放送局 とこなった、なほ新京放送局 の諸設備にも東京其の他諸外 本となつたが既報の如き豪華事となったが既報の如き豪華事となったが既報の如き豪華 より記念公會堂拳闘が本社後援日比對抗國際

中肉彈相搏つ壯烈は拳闘場を中肉彈相搏つ壯烈は拳闘場を ネ」ジャ

第廿回滿洲野球大會

多数の出願あるものと豫想さ満洲國新雛業法の實施により 鑛業金融に 東拓準備

配合の推薦によ

日夜の町内役員會で決定した

「東京國通」数日前帝都を襲って東京國通」数日前帝都を襲った基風雨で深川の養魚場よった、一点四が江東の河へ逃げ出したが、何しろ一匹釣れば二百圓を差上げますとの縣賞金附きのを上げますとの縣賞金附きのを加えない。 かん太空が血眼で押寄せ該方 確れたなならぬ雑踏を呈して こう 面はたなならぬ雑踏を呈して こう ある

二人とも闘つて來て聞つて居を知つてゝ有元君を知らんお そを着て遊泳してゐる、 あり、水玉の模様の支那服 あげたモカに、 つて困つたといふ話、千葉君

愈よあすから

目一(警察署東隣)

加藤葬儀社

華やかな始球で大會の火蓋は 切つて落される、なほ遠征軍 の宿舎は左の如くである 四平街(富士屋旅館)安東 (梅屋旅館)鞍山(大平旅 館)撫順(大和旅館)安東

日午後四時からじログラン 土木快勝 O D 軟式野球

た東温

田田の 田の八年後二時 日の八年後二時 一十九分 日の八年後一時五十八分 日の八年後一時五十八分 十十九分 最高 三十二度二 十九分

花 徵 佛 環 章 具 祝町

加藤造花店 電三一〇八香

新京取引所信託蛛會社

きから、なんら酸化がないので

でさらです、恐らく、永久に便

をもうな館をあげた。その頃はひと きりなざめて、渡くんである眼を

受山は、はじめてびつくりした 「ヘアなんですか?」

「それではミイラのやらになつ

たといふのであらう

(この篇今野賢三作)

○八白の人 從來の仕事は有利に展開すれど新事には凶 和に展開すれど新事には凶

●九紫の人

盤膜は見合すべし

「原因はまだおわかりになりま

が、量限中で、今まであつた

これは、おなくなりになった

際で呼んだっ

●六白の人 分外の希望を起 して驚きあり本分を守り吉 して驚きあり本分を守り吉

乙と壬と丑が吉

●七赤の人 直行前進して大

皆様の他

曜

(日

なかからあらはれたのは、死間

つともかわらない、灰田色に化石

が耳にはいらないもののやうに見いらどうとかなくなつて、配野の冒襲の方がむし ろ化石でもした やう

た美しい合館の裸体で、眼をパ

とひらいたまと、愛らしい

唇を暗のやうにひらきかけて、

えたの

土)

発性を成上てある日縁をとりのけ

ことうでせる、多少でも、一般見

がありますか?」

の手掛りを得られましたかな?」

質のそばへ立つていつた。

をふりかへつた。

「どうぞこちらへ」

「原因が、阿見されるお見込み

唉山はそれに鍵をあてゝから星野

こっこれまた鍵をおろしてあった

和はテーブルの上に載せてあつ

にかよはせてゐた。

喰ひ入るやりに見入つた際山は

さんの死亡を無見させていたよきっ 第一の殺人 「地震

ことですか?」

らしたまま、眼をつぶつて沈思によけりながら、なかくく立ちあが に問題に長が形によこたへてある から言って、突山は鷹貫をくゆ 「承知しましたちょつとお待ち からして、ギッリ (人と食話をなくんで喰ひ入るやうにながめて) 富枝子の死体を、灰円色の職人形と、あかるく、室内にながれて、 まりかへつて、水道の水のしたゝ のやうに浮出してゐた。 つた 午後の太陽の光が、針が落ちて

| 富枝子の質を見つり、 て 大衆樂器のこととてファン多く早くも前人氣を沸してゐる プログラムは左の如くである 「會費五十錢」 尚會期中はハーモニカ演奏の他に映畵「修 十一、十二日新京キネマで

るけが、タ・・・と、しづかな音

を、地底のかすかなひょきのやう

一三、アコージョン獨奏 松原千加士 松原千加士 本第二部 一、ハーモニカ獨奏 一、ハーモニカ獨奏 イ、バラのタンゴ ロ、ラ・パロマ ロ、ラ・パロマ リニ軍奏 ソニ軍奏 アコージョ アコージョ ロ、谷間のともしび 松原千加士

健康第一

を並べた週間が欲しいものと再上映なども、いゝものは非常識である▲日本もの知の毒だからといふ御遠慮

が酒・速央

ものを有してゐたら、そうでは 放しにしておいて、あれだ が通問と思ってゐたら、そうでは がか逆説めくが、新しい映畵 を官摩がするものがある であれた▲「ベン なた再上映であった人」 なた再上映であったのは、聊 なた再上映であったのがある なた再上映であったのだが なた所ないであれた。

松原、井上兩 氏の演 奏會

ラ・スパニヨラ

ジョンと 畵 E 演 XXXXXXXXXXXXXXX

龍 选 寺 瞻 3

たか

Tan イ、山の人氣者 一一、小さな喫茶店 一一、小さな喫茶店 一一、八1モニカ獨奏 一十上 尚志 一十上 尚志 一、アメリカ巡 兵の通過 一、アメリカ巡 兵の通過 イ、ホームスキトホーム ロ、メヌエット フ、ハーモニカ、アコージョン エ重奏 ハーモニカ 井上 倫忘 アコージョン アコージョン 井上 尚志 からす 旅がらす 大大がらす 井上 荷光 松原千加士 松原千加士

ては映畵的に既に學ふべきである▲「街の灯」についた、一再上映して欲しいもの ロ、丘を越えて カニ重奏 カニ重奏 カニ重奏 カニ重奏 水原千加士イ、希望の首途

を再上映ものを と再上映ものを と明上映ものを と明上映ものを

●一白の人 短魔効を成さず 急がば廻れの心組にて進め 辰と庚と辛が吉 にご無の人 心に油跡なく緊

胃滿大丙土宿安戌曜

日七月九日十月八舊

●五黄の人 事の成る成らぬ で下すと交が吉 内と丁と交が吉 ●三碧の人 漏過を洗ふ波の 五黄の人 事の成る成らぬ 食おど茶

◎茶話會に! ◎御商談に! ◎お休憩に! ◎家族連に! ふ、責 しるこ オの人代近む喫を 飯 內

◎御中食に!

日本橋通満

日本橋通滿電南华

(解廣場の北)

電話六六二

食おと茶喫 アオの人代近む喫を時

赤幕壽 しる ۲ 飯内し

◎御中食に! ◎茶話會に! ◎御商談に! ◎お休憩に! ◎家族連に

KINEMA

#THE LITTLE (でま日十 りよ日七)間日四 MINISTER# 錢 十 八 下階金料 !!切 封

演主 ンーバプヘンリザカ



見よ! この

尾田村 凝川路三郎·阪東國太郎 邦男•菅井 鄭 良介

コンビー

KINEMA TEITO

機債察及同年冬の騎兵隊の債 際による情報によると機分減 水せる時期の記録を集計する に全氾濫面積四六、八二四平 方秆に上り不幸全市水没の厄 に遭遇した哈爾濱市の直接水 災額のみでも四千二十萬元に

一五、〇〇〇元の被害 日十、からざるに平均日十、からざるに平均 日十、からざるに平均日十、からざるに平均

決定工事

土建ニユース

※札、五千二百三十圖 ※札、五千二百三十圖 ※本三型0、00 松 本 組 三型50、00 松 本 組 三型50、00 松 本 組 三型50、00 長 本 所 第京阿川組 ※本天鐵道事務所事務室假設 工事、20、00 号 十 組 三、20、00 号 十 日 五 十 間 三、20、00 号 十 日 五 十 目 目 三、20、00 号 十 日 五 十 目 目

中銀週和中銀八月廿五日から三十一日に至る貨幣銀行額は左の通りである貨幣銀行額は至り回りである貨幣を行額は至り回りである場所で第一次であった。

水 伊吉田水 賀川 原 原 組組吉組

所新樂工事

大月分成績 八月分成績 八月分成績 一、現地金二十、公里での 一、現地金二十、公里での 一、現地金三十、公里での 一、現地金三十、公里での 一、現地金三十、公里での 一、現地金三十、一、現代での 一、現地金三十、一、現代の 一、大連金三十、一、1100での 一、大連金三十、1110での 一、大連金三十、1110での

本順天公園汚水連絡工事 本順天公園汚水連絡工事 落札 一千三百四十五圓 落札 一千三百四十五圓 宮 本 組 1、三人、00 神谷工務所 三、長人、00 神谷工務所 三、長人、00 神谷工務所 三、長人、00 神谷工務所 三、長人、00 神谷工務所 三、長人、00 昭和土木 和 私 和 土 木 が敷切工事 「 同和工務所

特命 參千六百七十二圓 柿 崎 組 桥 崎 組 村八錢 地內市川組 地內市川組

引 上 海標金 から、50 から、50

相當の税金をすでに滿洲國居住者は 中本が州外に出ると二圓五十錢でで一圓五十錢でで一圓五十錢でで一圓五十錢でで一圓五十錢でである。されが州外に出ると二圓五十錢である。さればわれら滿洲國居住者は

水方針概要

大動脈たり 松花江は未だ人工によりて治 水の業をなしたることなき自 然河川にしてその特性と認む べきもの三つ即ち第一、大黒 できるに尚千百五十粁の里程を存 した間値めて緩慢なる勾配に

下落の一因をなし りは最近漸く活況 の各沿線

麥の出

の出廻量は大体次の如くであ一般及京濱線各站における一日

廿錢を割

3

榊鈴志復復 谷木鼓與元

で大衆としてどれて大衆としてどれなる▲が實際のと

小麥相場は落闢を辿つてゐた は安値常限一一八鍵二五、先 が休日明けの二日は天候順調 限一二一銭七五と前月引値よ の為資州線京岡線沿線の馬車 り二銭大行権落して一二〇銭の 出廻りが俄かに活況を呈し一 瞬門割れを演したが後場は更 と内地筋が弱氣に加へて各需 り相場は更に二銭方下押して と内地筋が弱氣に加へて各需 り相場は更に二銭方下押して を対したるため人氣一層 限一二〇銭五と低落、なほ安 でづれ窓に一Щ二十銭の大関 見越である

海外經濟電報

第一回賣賣 一二二六、2000 日本高 2000 日本 2000

準"

粉菜

★ 大阪 品 况

の契推御マラ挙家大科見小 しておかこっ代に乳田



カフエー

全新京の人気を集めて 目下開催中。



を 大ぶら、麺類 大ぶら、麺類 の程 天 天 九〇章 平支店 平本店 類

設一備ト お 散步 **價で氣持良い天平のお食事を一度散歩のつれら~に、お家族づれで補を致しました、オフイスのお晝**

仕堂デ

價で氣持良い天平の

参つて居ります各受持に京阪一流の専門調理師が料理場には

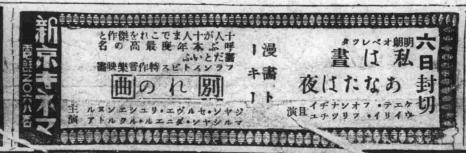
御座います 百名様迄のか の設備が A¥ 1.50

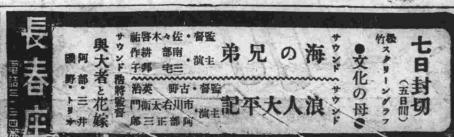
又は 利合 用に

to



七日封 師 牧 小 士銃三線脫 子質質を厳患千岡片火知不の熱性切





一、滿鐵地方部は治外法權撤 慶及び附屬地行政權調整問 題發生により軍大なる轉換 期に邁進せんとして居る、 然もこの問題の完全なる實 現には相當長期間を要する

小學校並みに

八代表者會議

主体となつて貢献して來た一、事變前に於ける滿鐵は滿

に於て之と協力すべき時期 | 割一を缺く嫌びあり、力し今や滿鐵は同志の立切 たがつてゐるため教育なつて産業文化の發展に努 し監督權は總督府と国

期 割一を缺く嫌ひあり、且つ補 識した結果附屬地に於る普通数 たがつてゐるため教育行政の と 鐵に移管されてはゐるが、然 る觀あると云ふ理由を以て在 養に に依り今日迄經營されて來た 満別人の教育機關が漸支整備 たがつてゐるため教育行政の に代表者會議を開催對策を協議 たがつてゐるため教育行政の に代表者會議を開催對策を協議 前鮮機督府及び満鎖の補助金 助費も低額にして日本人及び

國都建設計費諮問委員會官制は大同元年九月十六日制定公 は大同元年九月十六日制定公 設計費に關し國都建設局長の 設計費に關し國都建設局長の 設計費に關し國都建設局長の で額ぶ れは六日左の通りに決定した

橋本次官

人佛和協案

再檢討の爲め

まづ鐵道

松岡總裁から立案を命ず

次に北支經濟機構

学院 小吉川商品 新京老松町七 板梯甲板

或

道

建設

政す

>

す

名物の大鐵橋や國際橋も

よ本月中旬開通

一、その中道路の總延長は約 大、七〇〇粁であつて此の 内の主なるものは、新京吉 林線、奉天撫順線、安東城 子 線等である、この内罪 合バスを運行している區間 の延長は三、七〇〇粁に達

度田外相訪問 「東京観通」駐日ソ聯大使ュレネフ氏は六日午後一時外務 省に廣田外相を訪問、日瀬ソ 省に廣田外相を訪問、日瀬ソ 高東記載の意向を傳へ重要 を対象を発行た

大同元年三月関道局創設せられて以來康德元年度末迄滿二れて以來康德元年度末迄滿二

在復半する長さとなる一個二、三年度即ち來年間の北端稚内迄の延長地で云へば鹿兄島から地で云へば鹿兄島かられば鹿兄島から 事になってゐる

際橋を架けてゐる、 関境豆滿江にも訓戒に は百五十萬圓 月中旬に開通式を 三、
関道局の持つて りまだまだ大分の距りがあ 比較する時は左表の如くな 比較する時は左表の如くな するものであるが之を内地延長約六萬粁を建設せむとしては近き將來に於て國道

道路延長 面積 方料

以1,000

₹<.000

000000

花の散る質をかない人

柳原三惠子 如

全滿發賣中大好評

産金買上供「人」は六日産金買上供に基く産金買上供によく産金買上側

Wir All

ンガ

オトロッドない

をディック・ミュンド ヒズセレナ・

シャ ニトロッド しょりに 出名にふさ わしく 4 面は伸びくした朗がな調子ものB面は艀かな抒情的のものであくした朗がな調子ものB面は艀かな抒情的のものであ

ソジンヤ

伊 奏・モアナッツ・エ

を訓示し直ちに本部提出の職 条一附扇地行政権移管に関す を加に於る現狀報告及び本部 の經過説明後減鐵としての對

リ空氣濃厚で

對ツ抗議的

重大なる轉換期に

社員は動搖すな

地事所長

中西地方部長訓示

日の定例閣議席上來年度豫算の定例閣議席上來年度豫算が編成難を傳へられてを確した。

結末

が酸せられる模様である近く何等かの形式に於て警告

電業會社

六分の
動営が殺想され
が、同社は
昨年十二月
が、同社は
昨年十二月
でありその
業績の
如何
でありその
業績の
如何
を関
でありると
ころ
注目されて
あると
ころ

成績良好

隊算編成

興せねばならぬ し満洲國の完全な進展に寄 気分弛霰せりとの評がある に對立的排他的感情を排除 な緊張の内にあつたが最近 に到達して居るを以て内外 一、減鐵社員は事變以後非常

末をつけるやら 水年度殺算編成 で、く陸軍特別大 で、く陸軍特別大

順調で概算四百萬圓の收益をは來る廿六日開催の豫定であるが営期中の業績は豫定通りは來る世六日開催の豫定であ

國都建設計畫

諮問委

員會官制

貝の顔觸も决定

都建設計畫諮問委員

普通學校も

實相運につき取消します 一班 四日附夕刊「財

→李銘書氏 (吉林省長) 六日

=

ン・ロジ泉ラウオ

タンゴオーケス

▲齊獻特色木丕勸氏(巖政部 大臣)同 本社代表)六日午後來京ヤ 本社代表)六日午後來京ヤ

HCO人I管絃樂

落語

2 ばら

V

行進曲

柳家金語樓

桂小

定

價

壹

圓

車

交響

樂

東京フィルハー

明治大學

さんばら (後編) 廣澤 虎浩 吉田奈良丸 **峠**(前線) 3 F. 伯 猿

講演レ 一枚各壹回

臨時發賣映畵首題歌

日活映畵「さむらひ鴉」首題歌日活映畵「男のまごころ」首題歌 楠木

のぞかれた花園のみり、現のでかれた花園のみのみのみのかれた花園の舟唄

流行歌

新京商工會議所會項 一大原 萬千百 大原 萬千百 大原 萬千百 大原 萬千百

で川島陸相としてはその酵意がき時期にも到達してゐるが次官の一般表を提出してゐるが次官の一般表を提出してゐるが次官の一般表を提出してゐるが次官の一般表を提出してゐるが次官の一般表を提出してゐるが次官の

には完成の豫定で内容は仁號 特別市百滙街、立信街、同治 特別市百滙街、立信街、同治 大徳不動産股份有限公司では

〇二階建家賃月四九圓

財政問題を主とし

京地方事務所長

整計實 語 問委員

韓 別 市 長

右の他數十枚の新譜あり御近所の

テクレコードは密都キャマにて中継演奏致します 大賈捌元。王

開発して五階を一番

代表が理事會

秘密裡に交渉進歩中であるた、然しエチオピア代か起り目下關係常局間に於て議場は異常な雰囲氣にが起り目下關係常局間に於て議場は異常な雰囲氣にが起り目下關係常局間に於て議場は異常な雰囲氣にを促して囊にベリ三國會商で授が愈々論駁に入らり 別個の三國會議か

機術、七時廿五分より直ちに 職場を公開、磐頭エチオビリ

を喜ぶ 東洋の同情 御視事一工國皇帝

同經濟顧問レース

の使命は支那に於ける と願ってゐる、自分 と願ってゐる、自分 であるが、約二週間 であるが、約二週間

相に気がとって、
を行びたい気である
成本列等関係を有してある
を信ずるが故にこの問題に
と信ずるが故にこの問題に
と信ずるが故にこの問題に
の交換

日本要路と 來朝したレ ロス氏語る

間に對してはお答へ出来なが、忌憚なき意見の交換をが、忌憚なき意見の交換をが、忌憚なき意見の交換をが、自分の支那に於ける調が中心となると思ふ。

感から橋本次官は林前陸相と近く實現せん 會委員 石 崎 廣大郎 石 崎 廣大郎 原口國道局新京建設處長、徳原口國道局新京建設處長、徳の大事観察並に工事を務打合せのため出張する 過東局を整訪して會議の結果 電業局總務課席務係長岩永虎
 10 武石研究討議を遂げた満洲商 用七八室同一八圓ンである
 10 武石研究討議を遂げた満洲商 用七八室同一八圓ンである
 10 武石研究討議を遂げた満洲商 用七八室同一八圓ンである というでは来る。 を陳情し在満筋工業者の利益を では来る十月四、五日定期總 會を奉天で開催し奉天商職で のるので課税問題に就ても更 のに協議が行はれるものとみ のれる 恐らく同氏の交代によって簡 をは近く實現するものと見 られる、而して次官後任とし には諸種の事情と力量よりし でもれてあるやらであるから 特されてゐるやらであるから は來る十一日、各學校の諸施 は來る十一日、各學校の諸施 問九時白菊小學校、同十時中 商業學校、十一時高等女學校 の四校を訪問する 二分着列車にてハルビンよりの岩佐憲兵除司令官乗賜東局で務部長は六日午後一時五十 代用官舍 第二政府 川越次長 原口處長 岩佐司令官 關係當局 各學校巡視 めること 九月下旬完成 きのふ歸京 利益擁護陳情 商議聯合代表一行 正邪いづれにあら も神聖な大學長の首が一個半 個の課長の差し金でどうとで もなるとあれば余りにも情な い次第で、少くも學長の着が一個半 位はもつともつと重々しくあ つてよい▼稻葉さんといへば 南滿路學堂創立以來の故念だ が、大 の大 恩人 たるに止 とに相當異動は免れぬ模様で に到達してゐるから十二月の に到達してゐるから十二月の る、杉山参謀次長、今井軍務 ぼさぬ事になるものと觀られ 吉氏は鞍山支店に轉任、八日電業局總務課庶務係長岩永虎 午後十時酸列車で離京赴任の 題にからんで満洲

心

は若 * 紫ネ 夫

社

説

ま

展。時望。事

F

イツ

ます

窮乏

四、保護開税をはじめとする

原料國に於ける工業の設

ドイツ商品に對する心理

Ę

相手國に於ける

の不要に開発す

田

生

ナチス、ドイッ最近の情勢は へて來たことが諸種の報道に ペルリン發電報はその一つで ある

外交はそれ自体が目的では なく、目的を選するための手 設方法であると言はれる。中 図が米國の極東政策は全く米國本 位のものでしかない。米國は 極東に於いて政治的權利を保 有する代りに經濟的利益を保 有する代りに經濟的利益を保 有するであるがために、極東に とするものである、米 國は帝國主義の後れて起つた

世の豫防液は犬や兎の體内を をの結果毒力が非常に弱まり しかも固定した病毒を使用し てゐる故に注射液は假令毒力 でゐるとしても狂犬病 がそれは極めて

米関が今日極東問題に對し ・ 大関が今日極東問題に對し ・ 大関を ・ 大のである上述の政策は米 ・ 大のである上述の政策は米 ・ 大のである上述の政策は米 ・ 大のであると述の政策は米 ・ 大のであると述の政策は米

て、何れも殆んど同じ効果を梅野式譲防注射液などがあつ押田式、近藤式(西ケ原式)

前の症状が狂犬病らしかつたはかかるのであるから若し生 伊

たものであつた。 関にとつて一つの数型のにとつて一つの数型

ないで置き、常局官康の命を といいで置き、常局官康の命を といいで置き、常局官康の命を といいで置き、常局官康の命を といいで置き、常局官康の命を といいで置き、常局官康の命を

軍參謀長

佛軍首腦部と懇談

大統領の日本を讃美して 日本の質の知己であつた、 古本の質の知己であつた、 でのは日本を讃美して は强調されたが余も亦親 しく故大統領の日からこの は强調されたが余も亦親 しく故大統領の日からこの は理調されたが余も亦親 でのに、大西洋時代 が既に過ぎ去つた、大西洋時代 が既に過ぎ去つた。 大統領である でのよ平洋 が既に過ぎ去つた。 大統領である でのよ平洋 が既に過ぎ去つた。 大西洋時代 が既に過ぎ去った。 大西洋時代 が既に過ぎ去った。 大西洋時代 が既に過ぎ去った。 大西洋時代 が既に過ぎ去った。 大西洋時代 が既に過ぎ去った。 大西洋時代 の日本をひまる。

新王京

の大會議室 (2) では、 1 では、 2 では、 2 では、 2 では、 2 では、 2 では、 3 が四兆線路 では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 たといふ事は吾々である寫眞の前で の大扁額を残 處が例の排

世 八 十 二 首 五 千

を得負込んで如何する積り のを背負込んで如何する積り のを背負込んで如何する積り

扱ひにしてへいくしてゐる それだから目の前では皆大盡 それだから目の前では皆大盡

図で僕の樂觀論といふのはこ うである、日本は臺灣や朝鮮 たのは時の緒切つて以來今度 が初である初めからそう甘く 住くものではない、言はど田 してるやうなものである、唯 してるやうなものである、唯 してるやうなものである、唯

はが数個月間に亘りて滿洲金 本は勿論清津其他北鮮を廻つ た視察配を同紙にものしたが 其間で治安工作に言及して滿 別現地にある日本人並に外人 間の議論はニッに分れて居る

杏廬漫筆

州建國以來もう四年になる實 来る。滿洲事變以來五年、滿 来る。滿洲事變以來五年、滿

いては笑つて居つた 都度僕は僕一流の樂観論を吐 では笑って居つた

に速いものである

質に賞行する。

取も角、何れは必ず難死しに必ず難死しいかなる治療 なる。故に人畜 でも同様である。故に人畜 でもである。故に人畜 でも同様である。故に人畜 狂犬病の恐しさを知る に噛

よく問題になる事は、犬が人 大を咬んだ場合、其犬が果して 人を咬んだ場合、其犬が果して 人を咬した場合、其犬が果して 大大病が否かの鑑定である、 病犬では大抵狂暴な眼光、不 病気を動動さるる事は少いが 相當 顯 著となるので飼 養者 は勿論 他人にも それら しい處が目につくものである しい處が目につくものである に飛気を診断さるる事は少いが 病気を診断さるる事は少いが に不治の病気と云ぶ陽係から 住々問題になる。又潜伏期間になる。又潜伏期間 液の不良と斷定される方もあれは無理な注文である。 れは無理な注文である。 が分り次第中止するのが良かが分り次第中止するのが良か

数ひ得るので意々鑑定が必要 され、 唆傷 を受けた 傷口か 狂犬病毒は 唾液内に多く含有 0 らない。 らない。 経滅を期せねばならぬ。政府 は年々多額の經費を投じて其 は年々多額の經費を投じて其 は年々多額の經費を投じて其 は年本多額の經費を投じて其 は年本多額の經費を投じて其

登記を要求

を目的とするもので本月十五日頃創立總會を開催する豫定

▲倫敦向

ための原料輸

ナー~苦いことであらう

第二回寶 一二七、五〇〇〇

ン博士は次の

を要求

察哈

る譚である

【張家口六日發國通】 案徳純 北平より張家口に到着したが 同氏は七日省政府に於て主席 就任式を擧げるがチヤハル事 件以來の暗雲を一掃してチャ ハル省の陣容も之で整備を見 竹下大將 全米へ放送

1

(サンフランシスコ四日登國 通) アメリカに第一歩を印した帝國在郷軍人會代表竹下大 將は四日午後三時四十五分よ りKOG 放送協會より全米へ 放送、太平洋をはさむ日米兩 図の協力赤化工作阻止に関す 下大將曰く

【東京國通】英國政府經濟區 明レ1スロス氏は六日積濱 朝一週間滯在の豫定であるが 朝一週間滯在の豫定であるが 開し意見を交換、對日認識の 是正を計り津島大嶽次官、來 相通商局長、禦井日銀織裁、 見玉正金總裁とも會見、財政 見玉正金總裁とも會見、財政 で変換を行ふ答

五月八日(日曜)午前十時より 新京記念公會堂第一集會量に於て

| 丁場を設ける 第一回拂込三十

あるが同社は資本 依して居り目下準 のるが同社は資本 匪賊を掃蕩

道學會 下〇〇名は匪首三合の部下約軒、太平川討伐歐吉村少尉以 体四、彈藥若干を鹵獲したの職闘で我に損傷なく敵の 籽、太平川討伐歐吉村少尉以時半京圖線大石頭東南方二十 【吉林國通】去る三日午前九 **戦闘で我に損傷なく敵の死**

商况欄 九月六日後場) 金銀市况

九二·00 九二·00 九二·00 人 人元 100

高引寄物・大連金砂ツ

足を告げるに至った結果民心不安の光があり、ペン肉心不安の光があり、ペン肉心不安の光があり、ペン肉は生活必需品の買入れに数は生活必需品の買入れに数は生活必需品の買入れに数は生活必需品の買入れに数は生活必需品の買入れに数は生活必需品の買入れに動人の窮肝を隠蔽したのは、人心を地方面に轉向せしめしまうとする物塗策だとさへ傳へとする物塗策だとさへ停へとする物塗策だとさへ停へ 構の特殊性の故に、 の特殊性の故に、外國貿易 が重要な地位を占めるのであるが、ナチス酸府は外國貿易 したと言はれてゐる、經濟相 シャへト氏は種々の手段を盡 して貿易振興に努めたが本年 上期の貿易には何らその結果 上期の貿易には何らその結果 上期の貿易には何らその結果 上期の貿易には何らその結果 上期の11-12 本年 前年同期 企業額11-22 1-22 本・0 總額11-22 1-23 エッカ ・0 ・0 ー、 関内景氣の

食用品類必要品が極度に不 大の軍備擴張に乗り出したが、その結果製債は加速度が、その結果製債は加速度が、その結果製債は加速度が、その結果製債は加速度が、その結果製債は加速度が、そのは果實でが、テード等

各自之れを補佐する義務がある即ち養防注射の職行野犬を 出さぬこと、自由交接の防止 財犬生産の制限等を各人夫々 は狂犬の撲滅は決して離事で はなかろうと思ふ。 上海北鐵碼頭の上海北鐵碼頭の 那側が受理せず ところあつたが 長は日本側の町 長がする冒答な 日午前十時外交部 要求に副ふやう の正式登記を支 國通〕須磨南京

行ふべく十年振りで瞬朝した闘係調整に闘する重要進言を

【神戸國通】日英兩國の通商

歸朝

松山商務多事官

第三回賣

第二回買 第一回

四寶 1完六十一六分三

駐英大使館商務多事官松山晋

第三回賣 第二回賣

爾省主席

秦徳純氏近く就任

にも頃はされず平和と明朝を具現するか否かは日米南國間の關係が満足に終るかに依つて主たして決定されやう、太平されの双肩に課せられた任本の双肩に課せられた任本の名の如くあられた任本の名。とれば日米南國出征老の本人會より米國出征老本帝國本人會より、大平大会會へ降へるメッセージである。 株式活況は東京國通)伊エ兩國開戰不可避との觀測により株式界は可避との觀測により株式界は可避との觀測により株式界は 伊エ戦氣構へで 伊工兩國開戰不 により株式界は 二郎氏夫妻は令息、令纏同伴 五日午後九時四十分神戸入港 の郵船歐洲航路箱根丸で闘朝 同船に一泊、六日つばめで東

李擇一氏來朝

本日來朝 般人氣は大分型 関準まれ紡績 ではじまり長短 十銭高をはじ

入你

相

場

間の浪費と不合理なる料金の爲め一般人の はすべて市内の業者から求められる結果時

從來新發屯一帶を初め新設市街の居住各位

蒙られる損失は今回弊店の開業に依つて帰

9 式

寄文(短期)

-| | | | | | |

潚洲紙工準備中 明るくなつた 同日午後十一時長崎酸の列車の日華連絡船長崎丸で來朝、砂日華連絡船長崎丸で來朝、砂日華連絡船長崎丸で來朝、 で東上した 本年度春繭成績

て三朝八分の母加を示した で三朝八分の母加を示した で三朝八分の母加を示した で三朝八分の母加を示した で八分六厘減少であるが總價 を放けてある、而して秋藤收穫 で八分六厘減少であるが總價 を入力、二〇二瓦で一朝四厘 で八分六厘減少であるが總價 大石頭附近で ▲日二滿潭東錢豆五 寧 查新鐵斯新鈔新品

他に就ても萬全を期すべく存候得ば此機御

るものと自負仕候、尚サービス、安全其の し居候得ば江湖各位に充分御禰足して頂け

含みの上御愛顧賜り度く伏而御顧申上候先

は開業御彼露旁々御挨拶申上候

大気類の

九月限一二元皇十月限一二元皇 月限 へ、EO ニャ、EO ニャ・BO マット

披 開

中のところ、今回漸く準備整ひ愈々九月三

陳者弊店儀豫で新發屯興安大路へ開業準備

日より開業の運びに相達候、久しく一般に

御清榮の段慶賀の至に存候

時下残暑に相向ひ候折柄江湖各位には愈々

民の受ける便益は蓋し此上もなき幸と存候 施に依つて全く合理化される譯で一般居住 正され囊に改正された區間制に依る料金質

使用車輪は三十五年式流線型最優秀車と選

轉手は人物と技倆を兼ねた善良なる者を配

大量されている。

118

第一阿賈 三六弗一六分三

ばず常に自動車不足に惱まされる國都人士

への福音と確信仕候

附近一帶居住民の利便はもとより言ふに及 特望されてゐた新發屯へタクシーの開業は

興安タクシー

新京興安大路十六番地

開業九月三日 敏速-親切-安全

電話{三〇四八番

新驛前に進出か

本格的百貨店設備ほどこし

第五期擴張工事

似面を被るか

どんだ基督教

人命殺傷は教旨に反すると

自衛團加入を忌避

驛移轉

ご前後して

(日

で 「大連支局酸」関東州廳では 四日午前十一時から旅順管内 正家店會小孤山(旅大道路夏 の浦附近)の大連上水道第五 開東州廳では 関、九ヶ年総續事業として行 からもので用地買收は昭和九年 に於て終了してゐるもので

たる百貨店設備を必要とすしてのないが今この支店をして二三百萬圓を投じ純然

在來の四科を配合昇格して

强化統制に邁進

る組織内容は大体左の

るが現在の大連の人口では 職客関係から見て實現は困 難だと思ふ、満銭消費組合 の百貨店への轉向が實現す るとすればこれの對策は考 へないでもないが現在支店 へないでもないが現在支店

十三條・總務廳は左の事項 二、人事に闘する事項 二、人事に闘する事項 一、機密に闘する事項 する事項 電 第十四條 民政職は左の事項 を管掌す

警務職は左の事項

民政應之を管掌す一、警察に關する事項一、地方自衛に關する事項一、衛生に關する事項

を掌理し部下、消防及衛生 荷長は警正を

を代理するとでは、 第十九條 省に警長及警士を 第二十條 各廳の分科規定は 豪政部大臣の認可を受け省 長之を定む 八條警察署長事故ある八條警察署長事故ある の位置は別表に依る 双雪岭、阿雪科爾沁、巴林 左翼、巴林右翼、克什克腾 翁牛特左翼、奈曼各族及剔 雪、林西各縣の區域 大 板 上

奉天省各縣豫算

邦文タイピストを成

新京百貨店内にて營業政居

移轉廣告

候處場所狹き爲め日本橋通

戦歿者の冥福祈り

位置左の如し 區域 省公署位置

四千噸、五十萬の人口に配水あるが竣工の磨には一日二萬

お間と合せへ増二〇八六番へ
話致シマストの世

事變四周年記念行事决定す

哈

爾濱

物·世帶道具一式

富水

八屋旅

等に講話を依頼 荷櫃行中にし

本の主人主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主人の主義を表現して、 本の主義を表現して、 本の主義を表現して、 本の主義を表現して、 本の主義を表現して、 本の主義を表現して、 ので大連されたが ので表現して、 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のでる

は、市主催事等とした。 ・ 市主催事を行ふる加し ・ 市主催事を行ふる加し

一、旅順軍砲隊、元とした、旅順軍砲隊、元としたが

高級住宅貸家

眺望絕 住• 交通 至 便 新築和洋開室・設備完全

電話六〇二八番 南崗義洲街三號

婦人團より事變關係の遺

酸店 吉林一等

新米出はじ

の波打たせて

外交 長三名至急募集

一俵値段大体九圓見當=

膜場ハリウツド 望者本人至急來談

民を惑亂するもの渺からずと面に內査を遂げ取締りの萬全をが見してゐる 次第参上電三三〇〇番武田 の免許證あり御屋 身體强健に開東

は単なる噂でなく相當意大なと語つては居るがあの狭隘な然も舊屋に雌伏二十幾年を營設を記して来た同支店の新築

を漂はせて取り入れを待つ を漂はせて取り入れを待つ を漂はせて取り入れを待つ

神楽所に入荷した、この新米 の三斗俵値段鞭想は古米より ・一銭高の九圓見當であるが、 引練き各地から新米の入市を 見るに至らば幾分かの下向き を見せる見込みで市民が味が を見せる見込みで市民が味が

で 内に於ける本年度鮮農の稻作 内を禁犯が昨年より七割の一 内に於ける本年度鮮農の稻作 である 大野の一十四萬八千餘石であ

天他を買込みにて更に大量にて更に大量

の食料消費難貨基の食料消費難貨基の食料消費を終へ當地に列車は四日を以て

慰問をすませ

最回れ○二**打理**八十四 第三巻町一ノ十四 領人

魔から直ちに新京に引上げる を騰訪しつつ岡們に折返し此

灸あんき

拉林東方の

討伐

安部鍼灸科院物田通十七 あんま

特別廣告



龍四中在河二十八種

更生の意氣潑剌たる

密輸の中心地

から可成り異深い三河方面に、 まで移動するに至った まで移動するに至った を来對電質易は殆んど官僚 の目をかすめた糟糠人であっ た雪めその密喩品の正確な数

興亡宿命の慘禍旣になし(八)

流出 するものと観ら 的に對露密職貿易の衰亡を物 語るものであつて現在の仕入 を物であって現在の仕入

分の一にな激激し、

承認三周年記念日に

皇軍將兵慰問

國婦の發起で

の記念日に書るので、當地は、

各地とも失れた、記念の行





込みで小銃二、拳引



を製過せず、累を他に及ぼする。 を要へ自衛團の趣旨を訓論して、 東話せしめんと努め、且つ何 大家行等調査中である。 市に互り基督教宣傳を看板と 下に互り基督教宣傳を看板と 下に互り基督教宣傳を看板と

蜂家子附近に於て

(之を潰亂せ















相變ず御引立願ひます

初京日本橋龜七三

寶

質洋行内へ移轉致しました

秋の美術の魁

手相を語る

 \widehat{H}

日本精神は、大宇宙神、神々神々の血を受けし大和民族の神々の血を受けし大和民族の神への血を受けし大和民族の

爲めには、

あじあ永遠の和平

の大愛を大地上に實現せんが

日を観る迄は、張り絞ると幸福、樂土大亞細亞顯現の

仁愛の美しき

弓矢

大闘志に

大和民族の魂の奥に烈々と燃 | る傳統幾久しき大陸經綸の天大蕭鍛總裁 代の昔、スサノウノ命の大陸 神往死このかたより、綿々数 代の昔、スサノウノ命の大陸

るか?

警察署長でありまして、 調査委員長は當地方では 動力では 関勢調査委員長、及國勢

現在の處參與員は四十二名程 現在の處參與員は四十二名程

命を承けて新京地

官でありますが、地方からも國勢調査委員は主として警察

- 声情に通曉する者の中から地

國勢調査委員が

な組織で行はれ

皆さんー國勢調査を

完全に履行しませう 十月一日の中間調査に就て (下)

柴田三藤二氏談

> は公表されるこ 國勢調查申告書

ころで

指揮監督を受けて自己の擔當 人々が地方國勢調査委員長の 記されます、そしてこれらの 調査委員の徽章を**傾用して居** 務執行の際ば定められた國勢 務を行ふのであります。 用紙の配付、國勢調査申告書區內に於ける國勢調査申告書 は其職務執行中知得したる個はありません、國勢調査委員 にのみ使用されるものであり國勢調査申告は統計上の目的 八に關する事項を濫りに他 となきや? 如何なる場合でも内

國民の義務なり 國勢調査を達成

を、大地の如き大變の懐に包 じ、我に從ふ諸々の國と人々 じ、我に從ふ諸々の國と人々 に先髪を洗ひま

如き潤ひの慈光を布衍して、容化育、同化生成し、月光の で情操の坩 る和氣 ためにゆるんでゐるので、後れが不充分ですと毛根が湯の 杯位の割合で には、さらに三度に一度は玉ます、秋の脱け毛を防ぐため になつて毛髪がぬけ 冷水を 充分頭にか

洗髪することをおすす

程度がよい。 を挟んで見て狐色に焦げない髪に當てる鏝加減は必らず紙 ・酸嗄れの治し方



民族の結成と幸慶安住の浄

此の傳統

大同團結、東方 大同團結、東方

購漠萬里の實庫の開顯工作に

七日(土曜) (新京放送局)

期的な一大エボックを割する神馬の如く日本歴史上に割

疾風迅雷天空を

けふの番組

三〇 中等滿語講座(大連)
〇〇 中等日語講座(本天)
講師 師 秩父固太郎
一〇 中等日語講座(本天)
一〇 天氣豫報 (大連)
三〇 經濟市況 (東京)
三〇 経濟市況 (東京)
四〇 經濟市況 (東京)
四〇 經濟市況 (東京)
一〇 解別 (東京)
一〇 解別 (大連)
三〇 解別 (大連) たの放送時間には中断し雨 大中止の場合は平常番組通

的大人傑を待望す

る非常時日本躍進途上の

4.00 六三〇

大の

逐行の第一線に登場する英雄局く亞細亜の風に飜り、國策

(夜) 六二〇 電乗戻) (夜) 六二〇 電象通報 (東京) 少女歌劇童話の女歌劇童話 時間 (大阪) 村岡(東京)

本の正しき行路を指さす男

絶對に服從する来ぬ事は何人の

一一、〇一 都淨用沒

が召捕へられる

東京大學野球

一〇二〇 經濟市況(東京)

赤復智に (大連) (大連) (本天)

へれて頂きませを の細切を

アドースの特殊價値

要者を表する。 を整へる處の所謂學理と臨床とを合致せる合理的療法で を整へる處の所謂學理と臨床とを合致せる合理的療法で を整へる處の所謂學理と臨床とを持た。 の問題を成于毒素。或は減原、前等を特に要着他に中毒症、状 の問題を成于毒素。或は減原、前等を特に要者を表して更高 の問題を成于毒素。或は減原、前等を特に要者を表して更高 を整へる處の所謂學理と臨床とを合致せる合理的療法の如 を整へる處の所謂學理と臨床とを合致せる合理的療法で スは販着数果優秀なる植物性炭素に特殊の化

層その吸着力を増掘した

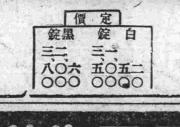
元 賣 發 店商吉友澤藤

各地薬店に販賣す























期間は? 職務を執行する

國勢調査を成し遂げることは

十年九月五日から十月五日ま 天災事變の爲國勢 様にせしめたり、又は不實の 自生養務者に申告を爲さない 申告義務者に申告を爲さない 申告養務者に申告を爲さない 國民、居住者の義務であり

の人婦御 脱毛は防止 正 不潔は脱毛の原因です! しい洗髪法で

意しなければなりません、と を防ぐためには洗髪に特に注 を防ぐためには洗髪に特に注 洗髪は 方法がありますが、どうしてもシャンプーです、シャンプー洗髪法の特です、シャンプー洗髪法の特では短時間に然かも洗面器ー ぎ水に油を落す 出す許りでなく、頭が休まつのですが、これは髪につやを て非常に氣分がよろしくなり 洗髪してからよくゆす 方があります

詩吟

磯部

11 = 1 - 1 一、講演 0,00 北瀬の

家庭メモ …早く靴を乾かすには

石

の分です、その注意 を適量の湯にとか

間でよく乾きます をさしこんでおけば一、二時靴の中に十五ワット位の電球 た時には芥子粉をつけて洗ふ酒物に子供のとりもちがついた時?

しい足駄を躓く

ぬやう水に浸けると割れたり履く前に鼻縮や蠱表をぬらさ

神田伯

۰.٥

段切のせぬ鏝のかけ

٥.

(後七:二〇)

前守と對面となり越前守萬一 **眼鏡還ひにて丹七を召捕り** つた。傳助余儀なく己て傳助の願ひは容れら

。續。講 龍さん 0 政談(第二席) 談

二、正氣歐 廣瀬 武夫作

丈山 作

爲老親自 大阪より 役七・1 0人 賀堂

八、三〇 時報・

勢調査を

(東京)

集募賞懸說小篇短・

應

募

ことを待望するもので 人の籐頭、之に對する

△枚數 十十

十校以內

△發表

十月上旬

本紙學藝欄

小移民收容所」へ口である。 出々と烟ムのる」より初まる 知々と烟ムのプロットは



現在滿洲に於ける文鑑運動の貯水池として、努力を續けて來た本社學應部では、王で、努力を續けて來た本社學應部では、王を全人の興盛に一步前進を劃すべく種々なる企圖を練案中であるが、故にその第一聯として、毎月一回短篇小說縣實募集を發表し、汎在滿文藝人の讚勃たる要望に呼びかけることとなつた。翼くば、此の趣旨に赞し、花咲く滿洲文學への清冽な意圖を嚴する護者諮者の自信に充ちた作品を待望、新る護者諮者の自信に充ちた作品を待望、新る護者諮者の自信に充ちた作品を得望、新る護者諮者の自信に充ちた作品を得望、新る議員、大学に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対した。

た一個の作品として 構成の 確かさなどは凡人の出来る技 ではないであらう。百四五十 を修言ることなく讀者を惹 きつけてゆくことなど護者を きつけてゆくことなどではない。 凡ぞ、新人には形式的に内 容的に何處が間の抜けたとこ ろがあり、既成文壇人には要 として、突易な技ではない。 して、次して、間違ひのな として、決して、間違ひのな として、決して、間違ひのな として、決して、間違ひのな として、決して、間違ひのな として、決して、間違ひのな

年度にはないのである。彼等はは一大変を表して、共同の悲哀を胸にはが終して、大変をとして、大変をなった。 とそして、大変をなった。 とそして、大変を表して、大変をなった。 とそして、大変を表し、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表し、大変を表して、大変を表し、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表して、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、まる、大変を表しまな、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表するなりを表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表するなりを表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表し、大変を表すを表し、大変を表し、大変を表し、ま

七月九年十和昭

ものは、是あ、まあ、落葉あるのは、是あ、まあ、落葉あると 東京市會議員の大疑様に次いた於ける事件を列撃して居るに於ける事件を列撃して居る の鈴の音が かりんりんと鳴つて であるところ

てけばれるんぢやと思ふとりすれるだけ生きてなあ、葉のするんぢやと思ふとり

皆様の努力を期待す。

(日曜日) 午後二時まで 員申込者は、來る八日 今回を以て打切り、直ちで下さい、尙會員募集は本社樓上廳接窒まで御出 學藝部より

公

术

電三三〇〇番へ

院長

電話二〇三二番

債

に放送練習にかる確定

劵

貿

料理用細質

恩

會

指定製

上川廣三郎

倉氓」(石川達三作)を かった作家である かった かった かった 作者 は決して 先 一芥川龍之介賞當選作 F

> 活の絶えざる脅威と懸迫、絶えざる反抗と無慮、不安と怒りと絶望とが有るばかりだ」しかるにブラジルは決して、しかるにブラジルは決して、そうではない、そこは「桃花ではない、そこは「桃花の物語りにも似た悠々たる おいれば、 は書はまだ何んでもないのだ 自本の農村のどにに農村らし とは、 はまないのだ。 に農村らしたものがあろう生 ん」の言をもつて、ブラジル は地上の樂園である。だが、 その意味は「日本の農村の津 年との間に何の變化も無い」生活は、昨日と今日との間に てしまつたと云ふ女である。却ひて堀川さんが好きになつ うだつた、そして、 る」のである。堀川

所し「彼女は、男と云ふ

思って

男と云ふも

堀川さんではなくて、ヘブラ識が醒めて來た時に、それは

女は………に堀川さんの……女は……に堀川さんの……

されて居るに過ぎない女であなかつたが、貞操と云ふ事はまるで知らないものであつたまるで知らないものであつた。

事に野

本第第第第第第第第第第第第第第

「植

が出來る決まつて R のを書けば當選 のを書けば當選

クなプ 民地に があるが、その時、氏は「木村毅氏と座談會を催した

と云つて居たが、 プロットを選ぶことだ」 決して書けないユニー それは當を

得た言葉であらら。

黄金の領土に開かれて居るこ 大態度を持つて、整衡にかっ な態度を持つて、整衡にかっ なりに努めては如何らであ ろう。免も角、無限の沃野が **新京でなければ書けないア**







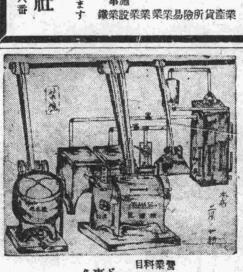
日本極通り二五 加藤洋行

ダイヤ街老松町十六番地

後 校替大連六二六六番 町

連











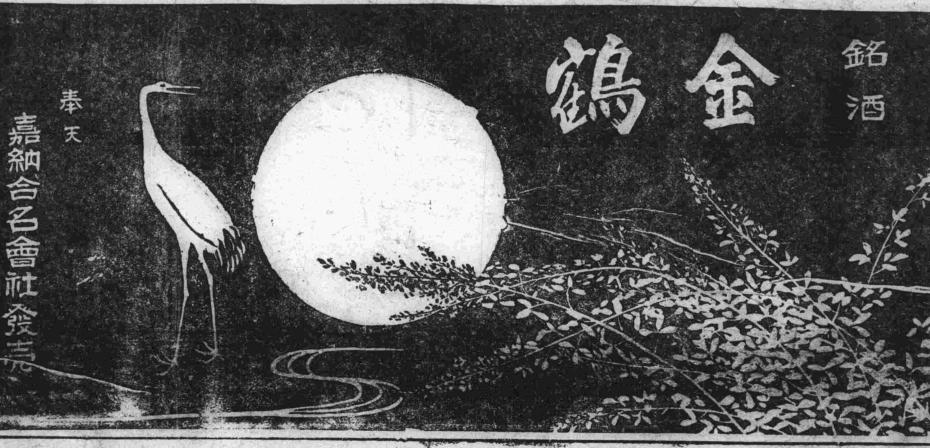




房藥號亞東

命酒

指定製造販賣元銅製循環風呂釜





いかにも早い!頭痛なら

のみ給へ、 キキメが早いんだ

疲勞を回復する

活力の資源

處女の美と潑剌

さを

ケー

スー



強大なる殺菌力を 完全なる健胃力と **釈備せる仁丹常用が最**

滅せしめて増々胃腸の消化力を促進 仁丹は弱い胃膓を强健にするは勿論 或は口より入る恐るべき黴菌をも死 積極的保健に卓効あり



各人向婦容器として

御 人も殘らず

その為め特に短期間を限り

一つ…………の胸に輝いてゐます、

仁丹の主効

恶恶心消 醉心神化 宿 唱 過 旁 良 船滋口頭 車養熱痛 ノ補口眩 酔血臭暈 精榮養 養養 養養 不良 弱 進

へか芳薫を湛へ、音聲を美ならしむる特効ありて常に爽快慮を與へ、殊に飲食物及空氣中より侵入其他精力の消耗、意氣の沈滯を防ぎ、疲勞を回復し

等日常の「護身薬」として活用あれ

船車旅行の時

運動散歩の時態労倦怠の時

飲酒喫煙の時

仁丹齒磨と仁丹石鹼本舗 大阪市 森下博營業所

題

の渦巻き

新京第一

要車、五時三十分に

上り列車が到着する | 來ず、禪*14及び特合室は | 時より一時間選れ級車した時三十分にはハルビ | も途中に停車して身動きも出 | 混亂を呈し、下りあじあは定に着いて同四十分に | 時刻であつたところ各列車と | 最辺人が右往左往時なら収大

満鐵當局の策謀に

新京も憤然起 稻葉現學長を絕對支持し

鄭鐵孝天鬢科大學長として南滿醫學堂創立の昔より二十五年間、滿洲醫學のため絕大なる功績を積める現學長稻葉 地同窓生烽火あぐ

選好博士に對し、最近滿鐵當局は暗に引退を鑑識し同氏はあまり健康でないことを理由に辭任を決意せるものゝ如 役のため且つは満洲醫學界のために敢然起つて右策謀を排職することに決し、各方面に飛機するところあつた、同 **戦動を落き起してゐるが、わが新京でも同愿出身の同窓會輔仁會支部で對策について協議の結果、わが名譽ある母** その後任學長を飾り満缀某課長らが首魁となり策励せる事實が暴露し目下學内外はさながら期の沸くが如き大

大學側を無視する 學長は絕對排擊 に名を藉り最高級の學長及び制なきをよきことに經費節減 輔仁會第支部決議

を迫りなほ某課 長は後 大學一千の同窓生は學薬を冒至つたもので、これがため同 地より迎へんとするに 任學長には自 ものを内 已出

その内情について聞くと

學の酸堂として

無謀な策動に

の社員と同一に考へてある ことは怪しからぬ、學長は まだはつきり引退が決つた 課ではないのですから今後 時間題を云々することは尚 早だと思ひますが若し引退 は現學長、同窓會、教授會で は現學長、同窓會、教授會で は現學長、同窓會、教授會で は現學長、同窓會、教授會で は現學長、同窓會、教授會で

俄然殺氣漲る

けふぞ最後の决戦

待たる、拳闘試合第二夜

事變記念

で飾つて瞬京せんとの一般に依って決し

る四年前率天郊外柳條溝に起った一裂の轟音が謎に王道國 家滿洲國を誕生せしめる原因 となつたことは今更云ふまで

留醫政科長その他在京會員四立、太田、川村、羽牟を始め山、太田、川村、羽牟を始めて教部大臣阮振爨氏民政部都 物を据へること、同窓會教授會を無視した學長は絕對に排撃する」といふ決議文を作製し、當局及び各方面に配付したが幹事はその後率天の本部と聯絡其の動きにより其の であるがしかしその事業は實であるがしかしその事業は實に神聖なるものであるそれにに神聖なるものであるそれにに神聖なるものであるそれに 任すれば後任學長は現機も甚しい、若し現學長が辞 學長が推薦する人

輔仁會新京支部幹事鈴木氏は 語る 和薬學長は南浦醫學堂の時代から大學の今日まで二十 一五年間大學に盡された功績 は絶大なものであります、 その學長を會社の都合で引 選させるなどといふことは かの質を書社の都合で引 選させるなどといることは ののです 連載させるなどといることは ののです が、ことは ののです が、ことは ののです が、ことは のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする くまで對抗 朝廷部鈴木幹事の談

聞

努力をついけて、本衆生を送り、本衆生を送り、本衆生を送り

天より洮南、チチハルを經滿鐵沿線の實地観察をなし 名は七日大連着、満洲側出

離所より助手一名調査に急行判明之が處置のため前郭族隔

任者事務打合 (任者事務打合 一、機關無局に於ては九月中旬警務 部高等性系律主任者事務打合 一、機關標準の統制 一、機關標準の統制 一、機關標準の統制 一、機關標準の統制 一、機關標準の統制 一、機關標準の統制 一、被關標準の統制 一、被關標準の統制 一、被關標準の統制 一、被關標準の統制 一、被關標準の統制 一、被關標準の統制

いに期待されてゐる 疑似ベストと決定、尙逃亡せの筈であるが、その成果は大 の許老五の妻劉氏(二四)は演の場所等は今明日中に決定 の結果、前日死亡せる七名中されるもので、講師及び辻藤 生したベスト患者につき檢鏡 出で鬱國の豫定である 出で鬱國の豫定である では一行を迎へ實業部會議室の豫定である満洲特産中央會

前郭族驛西南方前三家子に發六日民政部への入電によれば

は來る十九日へ

近く内地穀肥商を迎へ

特産中央會で

ペスト狀况

前郭旗の

は、扶偸方面に逃亡せること

新京の天候は九月に入つて 急降下し市民を吃驚させた人月三十日には氣溫十度に

(H

街の手品師も出動し

特別市の防護デ

新京防空演習映畵公開さる

曜

I)

F Si

これは驚いたり 氣狂ひ日

なんさ珍しい 暑さ

る九月中の最高頻温記錄昭 B 同子を使ひ氷水を飲んで熟 同子を使ひ氷水を飲んで熟

扇子を使ひ

昨日の最高三十二度

北満方面の不遠線性低無軽の関係で西南の風が吹配の関係で西南の風が吹いた気気が

午後零時三十分

李天満俱對四平街 华後零時三十分 日滿對抗 撫順對新京

十四日から

滿洲國對鞍山

新京驛大騷ぎ

衛生隊の珍趣向

て安東國迎」来る十二日の仲 大節に安東では安東五龍青間 に月見列車を運行する計畫を 体安東を午後二時頃出設して 本龍背に至り溫泉に浸つてか

時ヨリ午後五時迄

といぶ目論見で當日を待たれ 満喫、午後九時頃安東に聞る

温身向、和洋折衷二部屋賃六十五、及單室五十

新京八島通三〇番地

新京梅ヶ枝町三ノ六

、新發屯方面の荒

六日午後四時ごろ恰も下りあ 市 一方の変化のルビン競列車の到 一方の変化のの一方の一方のでででででででででででででででででででできます。 一方のでででできますが、 一方のでででできますが、 一方のででできますが、 一方のできますが、 一方のできまが、 一方のでをまがりできまが、 一方のできまが、 一方のできまが、 一方のできまができまができができができができがでできができができがでで

一般列車で大連、率天方面の料料月(竹中)スミレ(森谷) の諸氏は五日午後十時新京顧 の諸氏は五日午後十時新京顧 種々考究中であつたが、組合 類京第一料理店組合では各料 料理店組合

全市を花園化

一歩を踏み出す事となつ

安東、五龍背間

月見列車

堆肥さし各戸に無料配布

%(•XXX.•XXX.•XXX.•XXX.•XXX

と一緒に野天曝しにしてゐるとのが、一日二十五トン、衛生は別ではこの薬で場に一様と市公署ではこの薬で場に一様と市公署ではこの薬で場に一様と市公署ではこの薬で場に一様日増き集められる馬糞が驚います。

各列軍とも一時不通に

あじあも大遅れ

東入換のため四輛連結の第一 はの東五條通りガードに差か した、この復響作業に約二時 した、この復響作業に約二時 した、この復響作業に約二時

馬糞を以て

型布し雑草の生ひ茂つてゐる 型内に美しい花を咲かせよう といふのである、今から凍結 といふのである、今から凍結 を野蹴して來春には二百五 千戸乃至三千五百戸の家庭に十トン乃至三百トンの堆肥を

相 日を送ることとなってるる ・ はこの機會に毎月十八 ・ なほこの機會に毎月十八 ・ なほこの機會に毎月十八 ・ なほこの機會に毎月十八 ・ なほこの機會に毎月十八 小唄界の女王となつたビクタ 下來の美靡を以て慶出し一曜 小唄勝太郎

手を切る ピクターと

京支部解散のため去

補視察を終へ闘京 アタラネバ料金

ゆりかご

けふから開店

工事完了し

たので五日正午を

月二十二日新設された京預線 軌間改築新京支部は成功裡に

貸店舖(市內目故の場所)

電話四九〇六番

間口四間●奥行四間

御希望の方は

電話六六三七番~

日から着手

新京驛の模様

三等待合室

主その他大改造

正象師責任鑑定

市内成町二丁目太子堂筋向ひま子が経管する洋酒と喫茶のま子が経管する洋酒と喫茶の

場所

新築貸住宅

階下

日本橋市管住宅ノ東降リ五條橋南角朝日アバート五條橋南角朝日アバート五條橋南角朝日アバート五條橋南角朝日アバート

佐藤

木

襲するところ俄然物凄い肉彈本人の名譽を双肩に必死の逆

まざれて顔々と行はれたスリーなが緩和され從つて人ごみにない。三等特合

修羅の如く迫る强打の的終羅を含んで頭髮を逆さ

事完成の噂には最も旅客の混

の弗箱小唄勝太郎はピクタ 高島易斷

新築移轉開業

祝町二丁目(新京キネマ前)

新古家具 世帶道具

鐵屋商

電話六五二七番

オアシスとして大いに喜ばれれたサービスと相快つて街の れたサービスと相快つて街の れたサービスと相快つて街の

の好ましからぬ空氣と 氏は子供の入學記念として六日白菊小學校父兄會へ金一封 寄 附 長春婢寸佐藤精一

けふから開く 滿洲野球大會

優待するが満員の節は定刻

組合せその他決定



を書き立てられ、雑誌をひろげる。 書き立てられ、雑誌をひろげる。 書き立てられ、雑誌をひろげる。 書き立てられ、雑誌をひろげる。 書き立てられ、雑誌をひろげる。 その頁を指しながら臨内の

が多數市場に現れる樣に成りました近時弊社サラダ油の聲望を妬み商標類似の粗悪な 回しく御愛用あらんことを希ひ上げます 何卒御買求めの節は日清の名で左のマークに御







告 0 用 命 は一篇語三三〇〇番への

段

壹升

瓶一

本

金一圓五拾錢

店員募集(二名)

年齢十七、八才より廿二、三才位迄 學歷小學校又は商業學校卒業程度

腹歷書本人持多要身元保證人 現代號洋品店

タイピス 電話ニーへへ番



でいえとそ野手だぞ、女をひ

ら慣んでゐたのであらう。數々、はじめ、はじめ、ないのであるが報を、はじめ、 彼はマダムに気があつて、

と、何事もなかつたやうに哭つて

ねたのである

スヘキ取締役

害の動手はまだわるかね」

ダムの突ひにまざらされてしまふ

が、人を飾つけたととを気に病ん

れてしまった。

二十分ほどの後、被撃はそのさ

彼は席に配って行ったのであ

(8

長身の単生はやつと身をかはし

「命ふで、

で、勝手に係我したのよ。

どうせ不良よ、はふつとけばい」

しょせ、解集は……」

声年に、胸のすくやうな見さで

治療代位、様が出すから、いへの 「あとでなんとかいつて來たつて

「さうかね」

おさへられてしまった。

よ。ね、飲みなほしませう。

曜

「やつてやらあ!」

けてすがった。



野子はそれがわからなかつた。 ・てめえ盛でとよの を落としたのとししよだつた。 て、 がすぐににちみ出した。 と、略んだのは、蛇で飾つけよ うとした對手であった。 「ち、 奈生」」

突したも、既い武器である。

店をひとり占めにしゃがつて、・・

外にだつて客がゐるんだぞ」

概は配ってもかなはねとわかる のである。青年がそれをひき止め

建部 永吉 京城府大和町三丁目二十六番地 大坂市東區 大坂市東區 大坂市東區

五、魯敷物、襄具衣類等ハ三 時間以上(成ルへク長時四)日光に晒スコト但シ日光 、水道径、井戸、日出及食 、地下室、腹芥森、下倉、地下室、腹野房浴室、順 、水溜、下水溝、順圏及其ノ 、水溜、下水溝、順圏及其ノ 、水水道、地下室、腹芥森、下 、水道を、地下室、腹芥森、下 、水道、地下室、腹芥森、下 、水道、地下室、腹芥森、下

白菊町各警察官吏 一六日 西二條通、

西公園各醫察官吏 日本橋通、

本善四郎

京取引所信託株式會社變 本昭和十年入月十七日登記 ●朝鮮銀行變更(支店)) 一昭和十年入月十七日左ノ者 理事ニ就任ス 理事ニ就任ス

左ノ者

日本帝國總領事館

業登記

十一、市街地ニ於テ嶐芥箱テヤー、市街地ニ於テ嶐芥箱テカルロト 十二、前各號ノ外賃客、 特ニ指示シャ

大明各警察官吏派出所管內 九月二十日 北一條通、 警察官吏派出所管內 九月二十日 東七條通、各 警察官吏派出所管內東五條 通、(石碑攝炭坑附屬地テ 含。 九月二十一日 大和通、富 九月二十一日 中本橋通、

上積於直當地上酸物須納於

田ヲ具シ當署ノ承福に対し、在記標準ニ依り、一方潔方法施行シ重を行り、一方別の一方別である。

范家屯陶家屯



新京驛より中央通へ二丁 浴室の設備あり寝具大清潔御家族連れの方便利なり 員 宿 御 泊八十銭)

柳鮮軍經理部質狀受領蒙各界御指定御採用帝國發明協會有功質受領蒙各界御指定御採用 新京説町二電話三二四 四层

お 引 御宴會は

朝 日 通

J54

店大連、支店奉天、安東

市外郵送送金確實

論功行賞公債 株 式 賣買 松尾盛男商店 心 值 债 高價買入



